



2023年12月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）

2024年2月6日

上場会社名 ユニフォームネクスト株式会社 上場取引所 東
コード番号 3566 URL <https://uniformnext.com/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 横井 康孝
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理部長 (氏名) 吉川 貴之 TEL 0776 (43) 1034
定時株主総会開催予定日 2024年3月27日 配当支払開始予定日 2024年3月28日
有価証券報告書提出予定日 2024年3月28日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2023年12月期の業績（2023年1月1日～2023年12月31日）

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期	7,453	17.7	497	23.9	514	25.4	354	28.1
2022年12月期	6,333	23.8	401	13.4	409	15.1	276	18.5

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2023年12月期	35.46	35.16	12.3	13.2	6.7
2022年12月期	27.69	27.50	10.7	11.5	6.3

(参考) 持分法投資損益 2023年12月期 ー百万円 2022年12月期 ー百万円

(注) 当社は、2023年1月1日付で普通株式1株につき4株の株式分割を行っております。このため、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して「1株当たり当期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり当期純利益」を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年12月期	4,069	3,052	75.0	305.66
2022年12月期	3,711	2,722	73.4	272.52

(参考) 自己資本 2023年12月期 3,052百万円 2022年12月期 2,722百万円

(注) 当社は、2023年1月1日付で普通株式1株につき4株の株式分割を行っております。このため、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して「1株当たり純資産」を算定しております。

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年12月期	135	△769	△51	1,275
2022年12月期	408	△16	△121	1,961

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2022年12月期	ー	0.00	ー	10.00	10.00	24	9.3	1.0
2023年12月期	ー	0.00	ー	4.00	4.00	24	11.3	1.4
2024年12月期(予想)	ー	0.00	ー	3.50	3.50		7.8	

(注) 1. 当社は、2023年1月1日付で普通株式1株につき4株の株式分割を行っておりますが、2022年12月期については、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

2. 2023年12月期期末配当金の内訳 普通配当 3円00銭 記念配当 1円00銭

3. 2024年12月期の業績予想（2024年1月1日～2024年12月31日）

（％表示は、通期は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,204	23.5	669	34.4	679	32.1	448	26.5	44.87

（注）当社は年次での業務管理を行っておりますので、第2四半期（累計）の業績予想の記載を省略しております。詳細は、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

※ 注記事項

（1）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（2）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年12月期	9,991,848株	2022年12月期	9,991,848株
② 期末自己株式数	2023年12月期	6,448株	2022年12月期	448株
③ 期中平均株式数	2023年12月期	9,989,888株	2022年12月期	9,985,274株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たったの注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 財務諸表及び主な注記	5
(1) 貸借対照表	5
(2) 損益計算書	7
(3) 株主資本等変動計算書	8
(4) キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(持分法損益等)	11
(セグメント情報)	11
(1株当たり情報)	11
(重要な後発事象)	11

1. 経営成績等の概況

（1）当期の経営成績の概況

当事業年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症による行動制限が解除され雇用・所得環境が改善するなかで、各種政策の効果もあり、景気に持ち直しの動きが見られました。一方で、原材料価格の高騰やそれに伴う物価高、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化や中国の景気減速、為替の変動など、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

かかる状況のもと、当社は、昨年度に引き続き売上増強による市場シェアの拡大を目的として、高単価の防寒商品販売期である秋冬に向け、WEB広告の積極的な投資による新規顧客の獲得や、既存顧客へのメールマガジン配信等による顧客のサイト流入数の拡大、WEB接客サービス等を活用したファン付き作業服等の販売促進に努めました。また、売上拡大に伴い在庫保管能力を向上させるため、10月には物流センターの増築を竣工いたしました。営業部門においては、提案販売方法を再構築することで組織の生産性向上に取り組んでまいりました。

販売状況に関して、サービス部門においては、新型コロナウイルスの5類感染症移行に伴い人流が戻り、外食や旅行などのサービス消費が増加したことに伴い、飲食店からの注文が増加いたしました。また、医療カテゴリについては商品単価の値上げや大口注文増加により売上が増加いたしました。これらの結果、同部門の売上高は2,707,907千円（前年同期比17.5%増）となりました。

オフィスワーク部門においては、梅雨明け後から9月にかけて全国的に猛暑日が長く続いたことで、ファン付き作業服を中心に夏物商材の販売が大きく伸びました。一方で、猛暑が続いたことにより、防寒服を始めとした秋冬物商材の初動が低調に推移したほか、12月も気温の高い日が多く防寒商品の販売が伸び悩みました。これらの結果、同部門の売上高は4,182,812千円（同17.3%増）となりました。

以上の結果、当事業年度の業績は、売上高7,453,309千円（前年同期比17.7%増）となりました。利益に関しては、秋冬シーズンの販売顧客数獲得のため、ファン付き作業服等の夏物商材に関し積極的にWEB広告の投資を行ったことやWEB広告の単価上昇があった一方で、システム効率化で人件費が抑制されたことにより、営業利益497,924千円（同23.9%増）、経常利益514,005千円（同25.4%増）、当期純利益354,257千円（同28.1%増）となりました。

（2）当期の財政状態の概況

（資産）

当事業年度末における資産合計は、前事業年度末に比べ358,115千円増加し、4,069,418千円となりました。流動資産は、前事業年度末に比べ336,818千円減少いたしました。これは主に、商品が275,952千円増加したものの、現金及び預金が686,002千円減少したことによるものであります。固定資産は、前事業年度末に比べ694,934千円増加いたしました。これは主に、社屋兼物流センター建設に関連する有形固定資産の増加739,740千円によるものであります。

（負債）

当事業年度末における負債合計は、前事業年度末に比べ28,836千円増加し、1,017,306千円となりました。流動負債は、前事業年度末に比べ28,836千円増加いたしました。これは主に、電子記録債務が18,860千円増加したことによるものであります。

（純資産）

当事業年度末における純資産合計は、前事業年度末に比べ329,278千円増加し、3,052,111千円となりました。これは主に、当期純利益354,257千円及び剰余金の配当24,978千円によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は、1,275,843千円となり、前事業年度末に比べ、686,002千円減少いたしました。

当事業年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果獲得した資金は、135,189千円（前年同期比66.9%減）となりました。これは主に、税引前当期純利益514,005千円、減価償却費78,078千円、棚卸資産の増加275,770千円、法人税等の支払額143,489千円等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、769,509千円（同4,466.9%増）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出762,706千円、投資有価証券の取得による支出5,000千円等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、51,682千円（同57.5%減）となりました。これは、長期借入金の返済による支出26,704千円と配当金の支払額24,978千円によるものであります。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、経済活動は更に正常化に向かい、国内消費の持ち直しが見込まれるものの、不安定な国際情勢による資源・エネルギーの高騰や為替変動による物価上昇など、依然として不透明な状況が続くことが予想されます。

かかる状況のもと、当社は、売上の伸びを継続し市場シェアを拡大することをテーマとし、積極的な広告運用と良質な購買体験の提供、やブランディングによるファンづくりを通じアクティブユーザーの増加に注力いたします。マーケティング部門においては、メールマガジンによるサイトへの誘引や戦略商品により、新規獲得会員のリピーター化を促進していきます。また、営業部門においては、ホールセールとリテールの役割を明確化し、オンラインも含めたホールセールへのアクションを強化することで高単価の受注を取り込む狙いです。

以上の結果、翌事業年度（2024年12月期）の業績見通しにつきましては、売上高9,204百万円（前年同期比23.5%増）、営業利益669百万円（同34.4%増）、経常利益679百万円（同32.1%増）、当期純利益448百万円（同26.5%増）を予想しております。

また、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は連結財務諸表を作成していないため、国際会計基準に基づく財務諸表を作成するための体制整備の負担等を考慮し、日本基準に基づき財務諸表を作成しております。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年12月31日)	当事業年度 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,961,846	1,275,843
受取手形	717	398
電子記録債権	659	599
売掛金	272,245	289,751
商品	410,486	686,438
貯蔵品	1,975	1,793
前払費用	11,311	9,122
未収消費税等	—	58,486
その他	848	855
貸倒引当金	△135	△152
流動資産合計	2,659,955	2,323,137
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	672,768	1,377,367
構築物（純額）	31,137	31,697
機械及び装置（純額）	13,908	17,980
工具、器具及び備品（純額）	6,845	9,478
土地	216,779	216,779
建設仮勘定	475	—
有形固定資産合計	941,914	1,653,302
無形固定資産		
ソフトウェア	60,177	34,446
その他	1,011	958
無形固定資産合計	61,189	35,404
投資その他の資産		
投資有価証券	—	5,000
出資金	30	30
長期前払費用	3,893	5,549
繰延税金資産	28,476	30,323
その他	15,841	16,670
投資その他の資産合計	48,242	57,573
固定資産合計	1,051,346	1,746,280
資産合計	3,711,302	4,069,418

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年12月31日)	当事業年度 (2023年12月31日)
負債の部		
流動負債		
電子記録債務	265,498	284,358
買掛金	271,830	276,031
1年内返済予定の長期借入金	26,704	—
未払金	210,922	268,056
未払費用	6,510	5,675
未払法人税等	82,077	101,625
未払消費税等	41,513	—
契約負債	11,532	16,541
前受金	20,710	19,639
預り金	9,322	3,671
賞与引当金	40,880	38,000
その他	968	3,708
流動負債合計	988,469	1,017,306
負債合計	988,469	1,017,306
純資産の部		
株主資本		
資本金	358,007	358,007
資本剰余金		
資本準備金	328,007	328,007
その他資本剰余金	34,268	34,268
資本剰余金合計	362,276	362,276
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	2,002,759	2,332,038
利益剰余金合計	2,002,759	2,332,038
自己株式	△210	△210
株主資本合計	2,722,832	3,052,111
純資産合計	2,722,832	3,052,111
負債純資産合計	3,711,302	4,069,418

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)	当事業年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)
売上高	6,333,001	7,453,309
売上原価		
商品期首棚卸高	408,305	410,486
当期商品仕入高	3,811,383	4,737,015
当期商品加工原価	174,472	214,355
合計	4,394,161	5,361,856
商品期末棚卸高	410,486	686,438
商品売上原価	3,983,674	4,675,418
売上総利益	2,349,326	2,777,890
販売費及び一般管理費	1,947,484	2,279,966
営業利益	401,841	497,924
営業外収益		
受取利息	1	0
補助金収入	3,787	4,239
ポイント収入額	2,517	6,840
受取精算金	—	2,091
その他	2,085	2,922
営業外収益合計	8,391	16,093
営業外費用		
支払利息	252	12
営業外費用合計	252	12
経常利益	409,980	514,005
特別利益		
固定資産売却益	0	—
特別利益合計	0	—
税引前当期純利益	409,980	514,005
法人税、住民税及び事業税	136,992	161,595
法人税等調整額	△3,487	△1,847
法人税等合計	133,505	159,748
当期純利益	276,475	354,257

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)

(単位:千円)

	株主資本					
	資本金	資本剰余金			利益剰余金	
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計	その他 利益剰余金 繰越利益 剰余金	利益剰余金 合計
当期首残高	355,201	325,201	34,268	359,470	1,751,194	1,751,194
会計方針の変更による累積的影響額					25	25
会計方針の変更を反映した当期首残高	355,201	325,201	34,268	359,470	1,751,219	1,751,219
当期変動額						
新株の発行 (譲渡制限付株式報酬)	2,805	2,805		2,805		
剰余金の配当					△24,935	△24,935
当期純利益					276,475	276,475
当期変動額合計	2,805	2,805	—	2,805	251,540	251,540
当期末残高	358,007	328,007	34,268	362,276	2,002,759	2,002,759

	株主資本		純資産 合計
	自己株式	株主資本 合計	
当期首残高	△210	2,465,656	2,465,656
会計方針の変更による累積的影響額		25	25
会計方針の変更を反映した当期首残高	△210	2,465,681	2,465,681
当期変動額			
新株の発行 (譲渡制限付株式報酬)		5,611	5,611
剰余金の配当		△24,935	△24,935
当期純利益		276,475	276,475
当期変動額合計	—	257,151	257,151
当期末残高	△210	2,722,832	2,722,832

当事業年度(自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

(単位:千円)

	株主資本					
	資本金	資本剰余金			利益剰余金	
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計	その他 利益剰余金 繰越利益 剰余金	利益剰余金 合計
当期首残高	358,007	328,007	34,268	362,276	2,002,759	2,002,759
会計方針の変更による累積的影響額						
会計方針の変更を反映した当期首残高	358,007	328,007	34,268	362,276	2,002,759	2,002,759
当期変動額						
新株の発行 (譲渡制限付株式報酬)						
剰余金の配当					△24,978	△24,978
当期純利益					354,257	354,257
当期変動額合計	—	—	—	—	329,278	329,278
当期末残高	358,007	328,007	34,268	362,276	2,332,038	2,332,038

	株主資本		純資産 合計
	自己株式	株主資本 合計	
当期首残高	△210	2,722,832	2,722,832
会計方針の変更による累積的影響額		—	—
会計方針の変更を反映した当期首残高	△210	2,722,832	2,722,832
当期変動額			
新株の発行 (譲渡制限付株式報酬)		—	—
剰余金の配当		△24,978	△24,978
当期純利益		354,257	354,257
当期変動額合計	—	329,278	329,278
当期末残高	△210	3,052,111	3,052,111

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)	当事業年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	409,980	514,005
減価償却費	70,558	78,078
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	31	16
賞与引当金の増減額 (△は減少)	5,280	△2,880
契約負債の増減額 (△は減少)	11,532	5,009
ポイント引当金の増減額 (△は減少)	△15,491	—
受取利息及び受取配当金	△1	△0
支払利息	252	12
有形固定資産売却損益 (△は益)	△0	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△77,613	△17,125
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△2,721	△275,770
仕入債務の増減額 (△は減少)	74,164	23,061
未払金の増減額 (△は減少)	34,852	57,134
未収消費税等の増減額 (△は増加)	—	△58,486
未払消費税等の増減額 (△は減少)	18,829	△41,513
その他	6,507	△2,848
小計	536,160	278,690
利息及び配当金の受取額	1	0
利息の支払額	△252	△12
法人税等の支払額	△127,725	△143,489
営業活動によるキャッシュ・フロー	408,184	135,189
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△16,296	△762,706
有形固定資産の売却による収入	3,336	—
無形固定資産の取得による支出	△2,863	△1,450
投資有価証券の取得による支出	—	△5,000
その他	△1,026	△353
投資活動によるキャッシュ・フロー	△16,849	△769,509
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△96,792	△26,704
配当金の支払額	△24,935	△24,978
財務活動によるキャッシュ・フロー	△121,727	△51,682
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	269,606	△686,002
現金及び現金同等物の期首残高	1,692,239	1,961,846
現金及び現金同等物の期末残高	1,961,846	1,275,843

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(持分法損益等)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社はユニフォーム販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)	当事業年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)
1株当たり純資産額	272.52円	305.66円
1株当たり当期純利益	27.69円	35.46円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	27.50円	35.16円

(注) 1. 当社は、2023年1月1日付で普通株式1株につき4株の株式分割を行っております。このため、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産額、1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益を算出しております。

2. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)	当事業年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)
1株当たり当期純利益		
当期純利益金額（千円）	276,475	354,257
普通株主に帰属しない金額（千円）	—	—
普通株式に係る当期純利益（千円）	276,475	354,257
普通株式の期中平均株式数（株）	9,985,274	9,989,888
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
当期純利益調整額（千円）	—	—
普通株式増加数（株）	68,790	84,794
（うち新株予約権（株））	(68,790)	(84,794)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。